



2016年3月期 連結決算説明会

2016年6月2日



株式会社 シード



東証二部上場

証券コード
7743

目次



通期連結決算のポイント.....1	海外展開状況について.....18
通期連結決算の概要.....2	中長期的な取組みのひとつ.....20
公表値との差異について.....3	設備投資・減価償却.....21
売上高の状況：事業別.....4	
売上高の状況：四半期推移.....5	
利益増減分析.....6	
財務状況推移.....7	
キャッシュ・フロー推移.....8	
キャッシュ・フロー関連指標推移.....9	
財務・株価指標の推移.....11	
シェアの推移.....13	
2017年3月期重点施策.....14	
2017年3月期見通し：ポイント.....15	
2017年3月期見通し：概要.....16	
2017年3月期見通し：売上高事業別.....17	



[参考資料]

会社概要.....22
プロダクト紹介.....23
新たな「見える」もサポートします.....26
連結子会社.....27

連結数値でのご説明となります



通期連結決算のポイント



“消費税特需の反動減解消” 市場全体が回復
ピュアシリーズ(乱視用や遠近両用含む)の伸長

主力であるコンタクト売上高 前期比 **19.5%増**

ピュアシリーズ **32%伸長** アイコフレ他サークルレンズ **15%伸長**

眼鏡 前期比 **6.5%増** 海外売上高 前期比 **133%増**

ピュアシリーズの売上伸長により粗利益+約8億
円安による製造委託品の粗利益前期並み

全体粗利率**1.9%低下** 眼鏡のレンズ在庫評価減30百万も影響
経費 前期比+5億

物流関連費 +2億、広告宣伝費 +1億、人件費 +1.2億

営業利益 前期比**65.4%増**・純利益 **127.6%増**

通期連結決算の概要



金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	前期比較	
売上高	19,182	18,733	21,826	3,094	16.5%
粗利益	8,267	7,824	8,687	862	11.0%
(粗利率)	43.1%	41.8%	39.8%	2.0%	
販管費	7,109	7,283	7,792	508	7.0%
営業利益	1,158	541	895	354	65.4%
(営業利益率)	6.0%	2.9%	4.1%	1.2%	
経常利益	1,075	474	834	359	75.8%
当期純利益	455	216	492	276	127.6%

公表値との差異について



金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2015.5.12付 公表数値	2015.11.5付 公表数値修正	2016年3月期	増減
売上高	21,000	21,300	21,826	+526
営業利益	620	800	895	+95
(営業利益率)	3.0%	3.8%	4.1%	+0.3%
経常利益	500	750	834	+84
当期純利益	245	400	492	+92

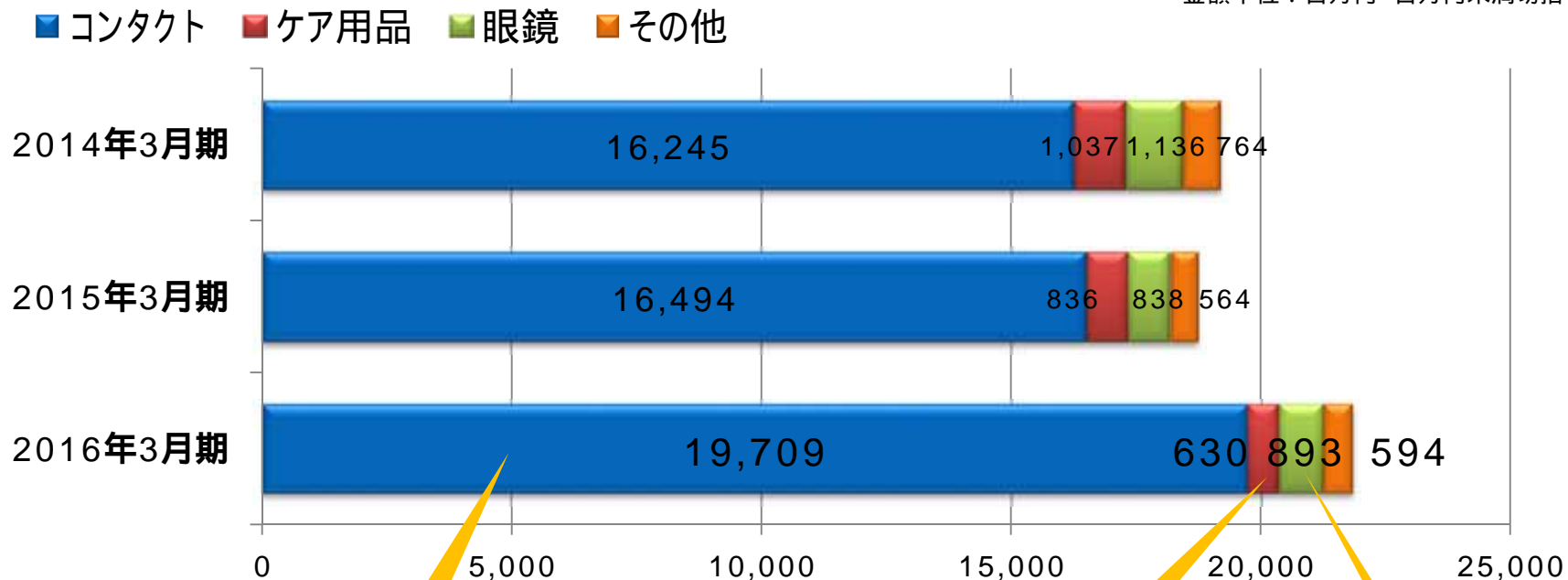
反動減から一転市場が回復・ピュアシリーズ好調
 コンタクトレンズ全体 計画対比 **103%** (単体卸売ベース)

・売上高上振れによる粗利益増
 ・研究開発費の期ズレ

売上高の状況：事業別



金額単位：百万円 百万円未満切捨て



ワンデーピュア 31.6%増
アイコフレ 16.6%増
ヒロインメイク 13.4%減
2週間タイプ 18.8%増
従来型 3.4%減

対前期増減比率は単体卸売ベース

ワンデー化による市場縮小

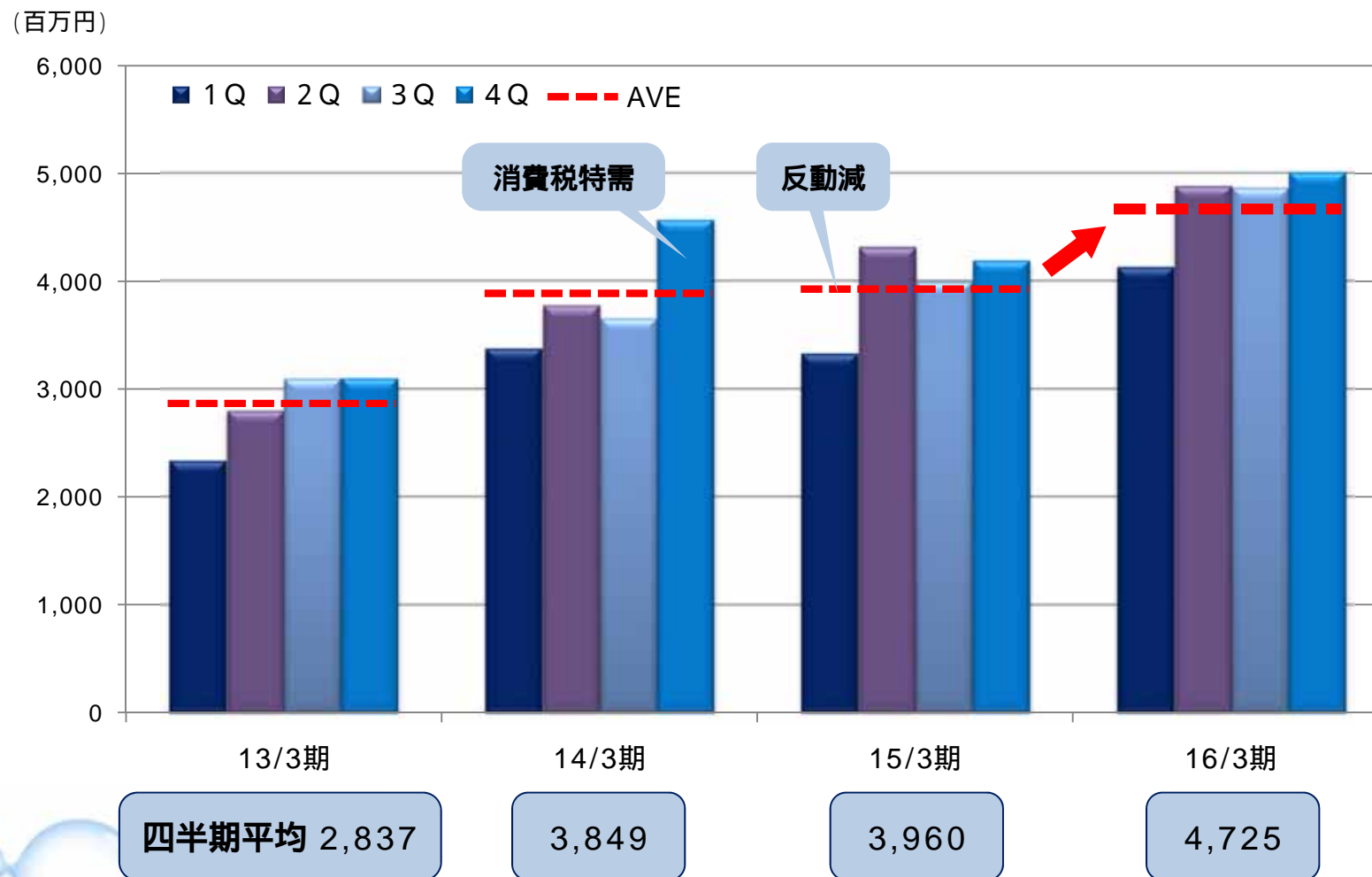
反動減からの市場回復



売上高の状況：四半期推移

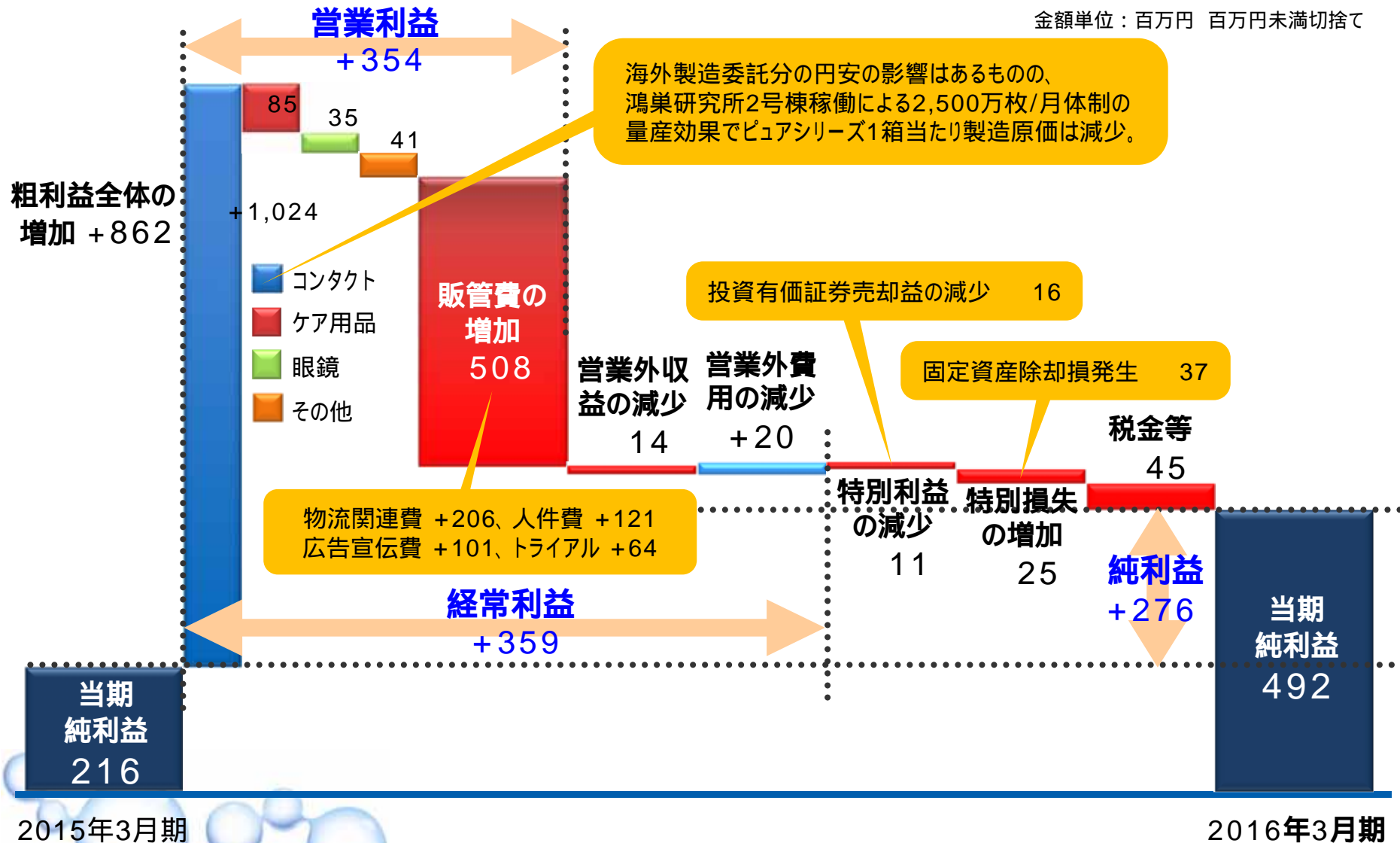


当社コンタクト売上高(単体卸売りベース)



利益増減分析

金額単位：百万円 百万円未満切捨て



財務状況推移



金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2015年3月期		2016年3月期		前期末比較
	金額	構成比	金額	構成比	
資産の部計	24,823	100.0	24,768	100.0	55
流動資産	9,947	40.2	9,651	40.2	295
内 現預金	1,155	4.7	2,028	8.2	873
たな卸資産	4,311	17.4	3,428	13.8	882
固定資産	15,172	61.1	14,820	59.8	351
内 有形固定資産	14,135	56.9	13,752	55.5	383
負債の部計	16,433	66.2	16,816	67.9	382
流動負債	7,953	32.0	9,239	37.3	1,285
内 短期借入金	4,538	18.3	4,046	16.3	492
固定負債	8,479	34.2	7,577	30.6	902
内 長期借入金	3,887	15.7	3,128	12.6	759
長期リース債務	3,141	12.7	2,752	11.1	388
純資産の部計	8,390	33.8	7,952	32.1	438
負債純資産計	24,823	100.0	24,768	100.0	55

月商ベースの拡大や、
外貨預金が増加

売上伸長に伴い、減少
しているものの、直近は
在庫薄の状況。

支払債務が増加。
これに伴い未払消費税
も増加。

大型の設備投資案件
がなく、償却が進む

期中ネットで増加借入
はなく、長短借入合わ
せて12.5億円を返済

キャッシュ・フロー推移



金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2015年3月期	2016年3月期	前期比較
営業活動によるC・F	853	4,217	3,364
内 税金等調整前純利益	479	801	321
減価償却費	1,561	1,783	222
売上債権の増減	582	270	852
たな卸資産の増減	744	882	1,627
投資活動によるC・F	2,582	811	1,771
内 有形固定資産取得支出	2,583	719	1,864
財務活動によるC・F	893	2,548	3,441
内 短期借入金の純増減額	530	422	952
長期借入金の借入	2,950	1,200	1,750
長期借入金の返済	1,668	2,028	360
自己株式の取得による支出	-	259	259
リース債務の返済による支出	705	845	139
現金及び現金同等物 期末残高	1,155	2,028	873

月商ベースの拡大で増加

ピュアシリーズ伸長により、製品、仕掛品、材料ともに減少。

前期は鴻巣研究所2号棟が竣工。今期は大型投資なし。

期中ネットで増加借入はなく、返済が進む。

2月、立会外買付取引による自己株式の21万株の取得。

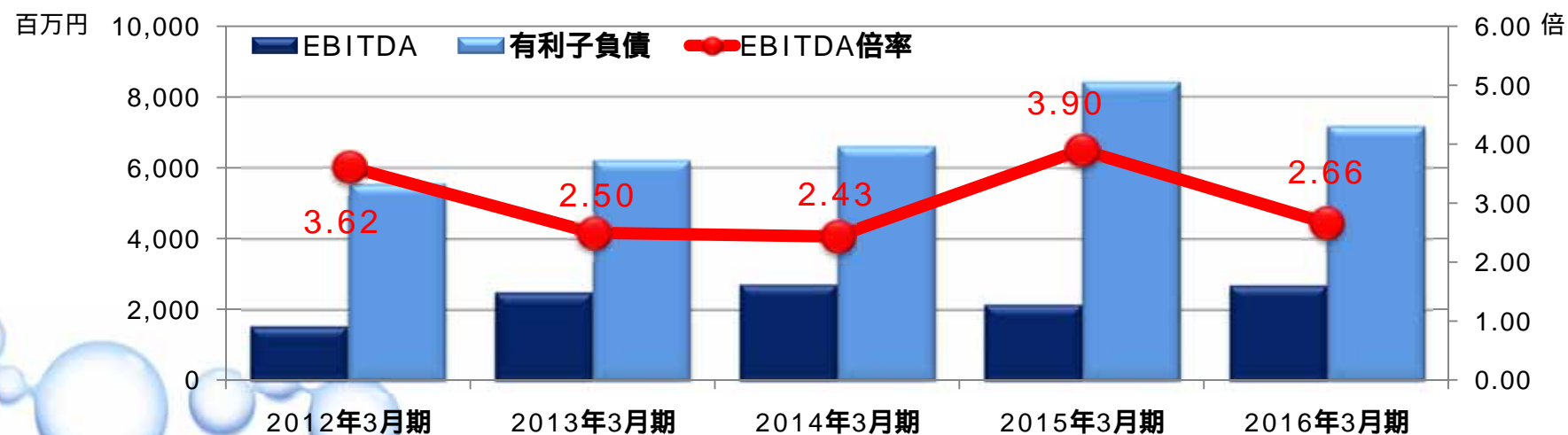


キャッシュ・フロー関連推移



単位：百万円

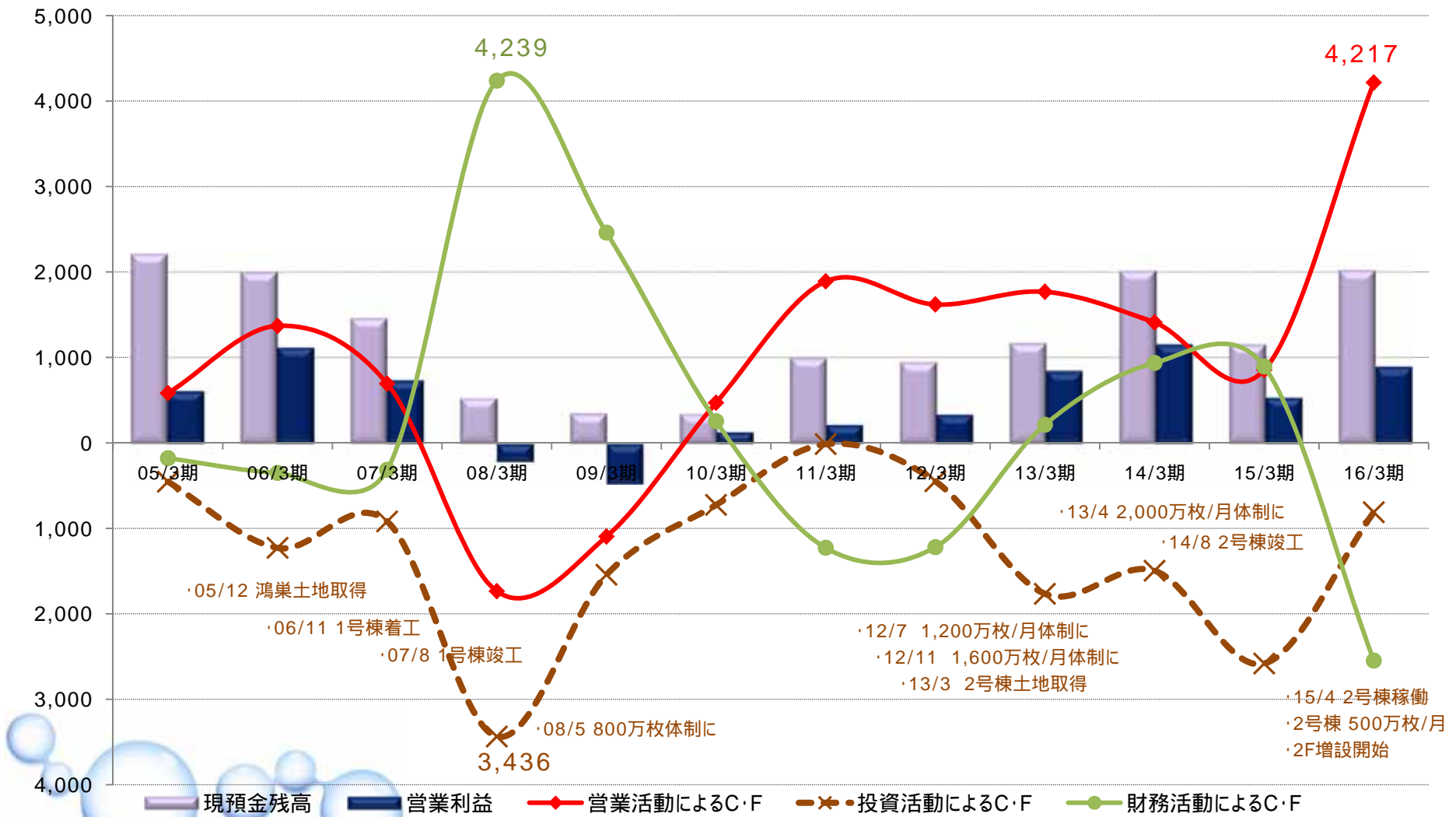
	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
営業活動によるC・F	1,619	1,768	1,409	853	4,217
投資活動によるC・F	450	1,766	1,496	2,582	811
財務活動によるC・F	1,220	213	936	893	2,548
EBITDA 税前+減価償却+利息	1,535	2,492	2,718	2,159	2,696
EBITDAマージン EBITDA÷売上高	12.5%	16.6%	14.2%	11.5%	12.4%



キャッシュ・フロー関連推移

単位：百万円

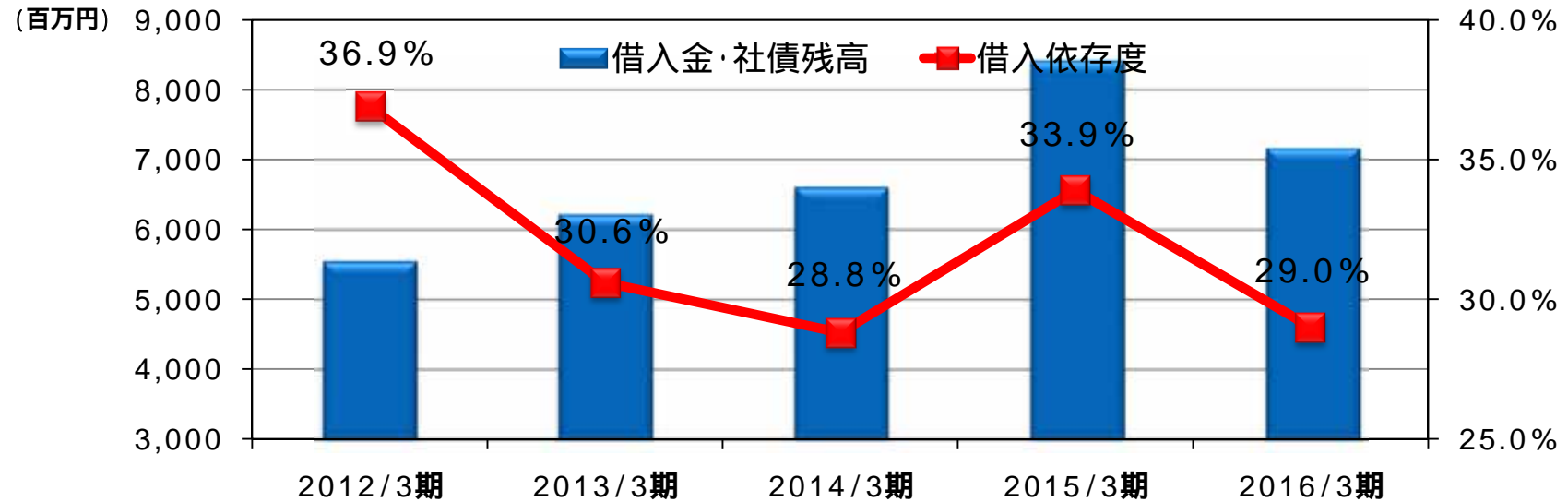
単位：百万円



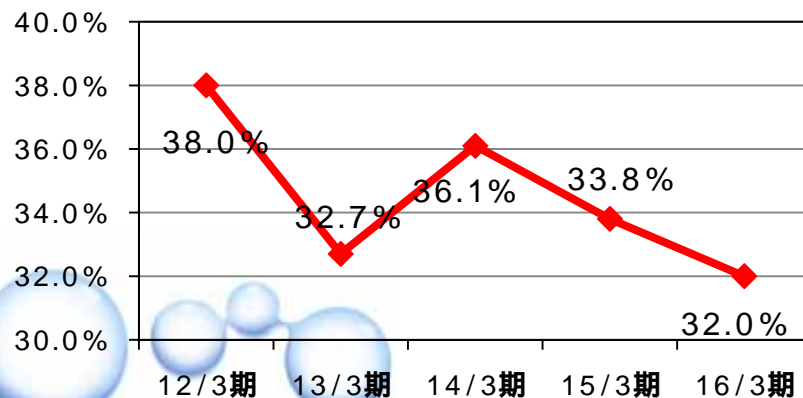
・05/12 鴻巣土地取得
 ・06/11 1号棟着工
 ・07/8 1号棟竣工
 ・08/5 800万枚体制に
 ・12/7 1,200万枚/月体制に
 ・12/11 1,600万枚/月体制に
 ・13/3 2号棟土地取得
 ・13/4 2,000万枚/月体制に
 ・14/8 2号棟竣工
 ・15/4 2号棟稼働
 ・2号棟 500万枚/月
 ・2F増設開始

財務・株価指標の推移

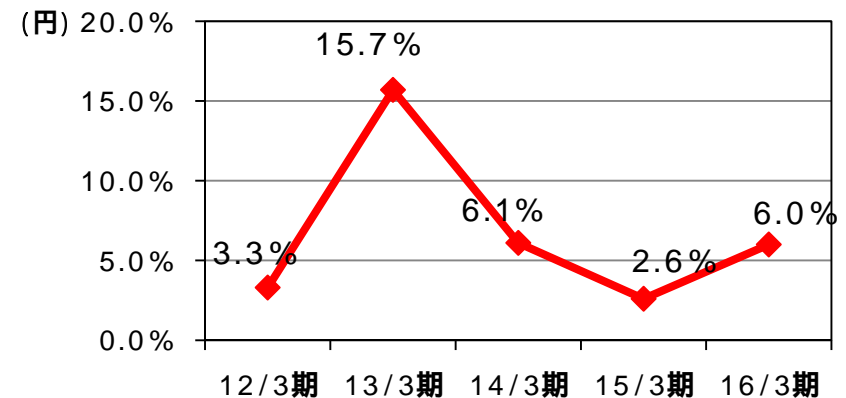
借入金・社債の推移



自己資本比率

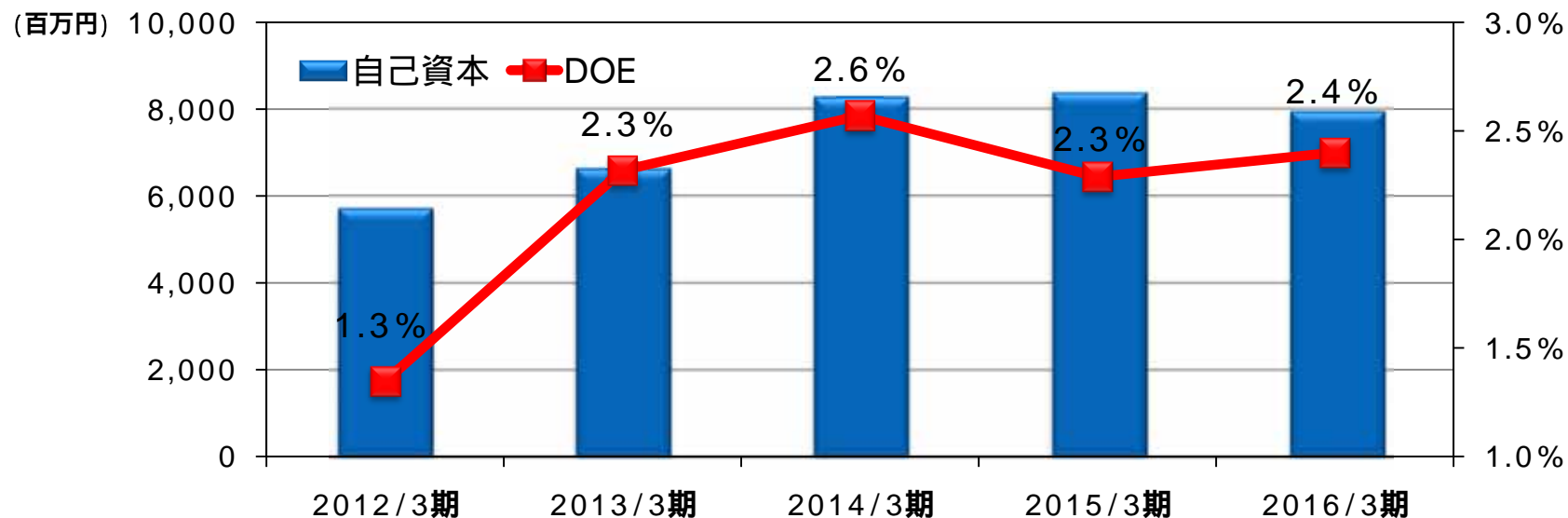


自己資本利益率(ROE)

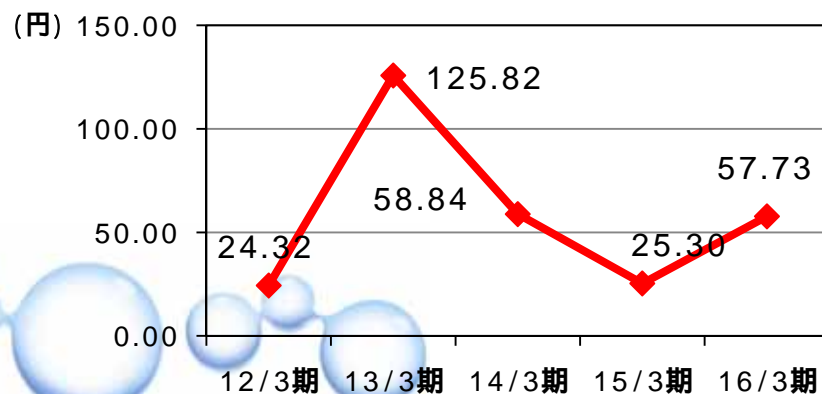


財務・株価指標の推移

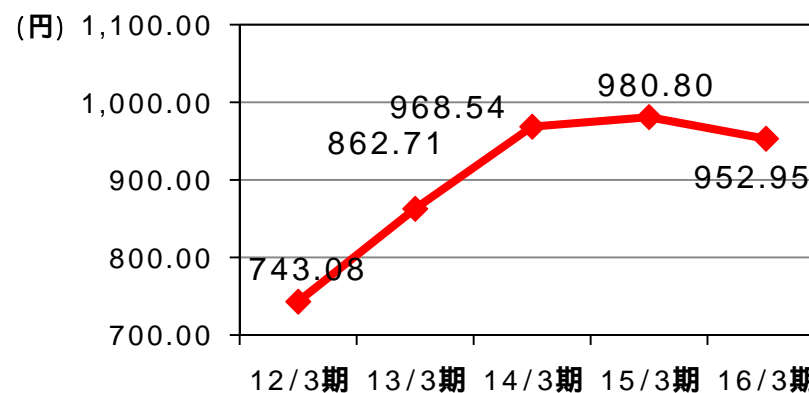
株主資本配当率(DOE)



1株当たり純利益

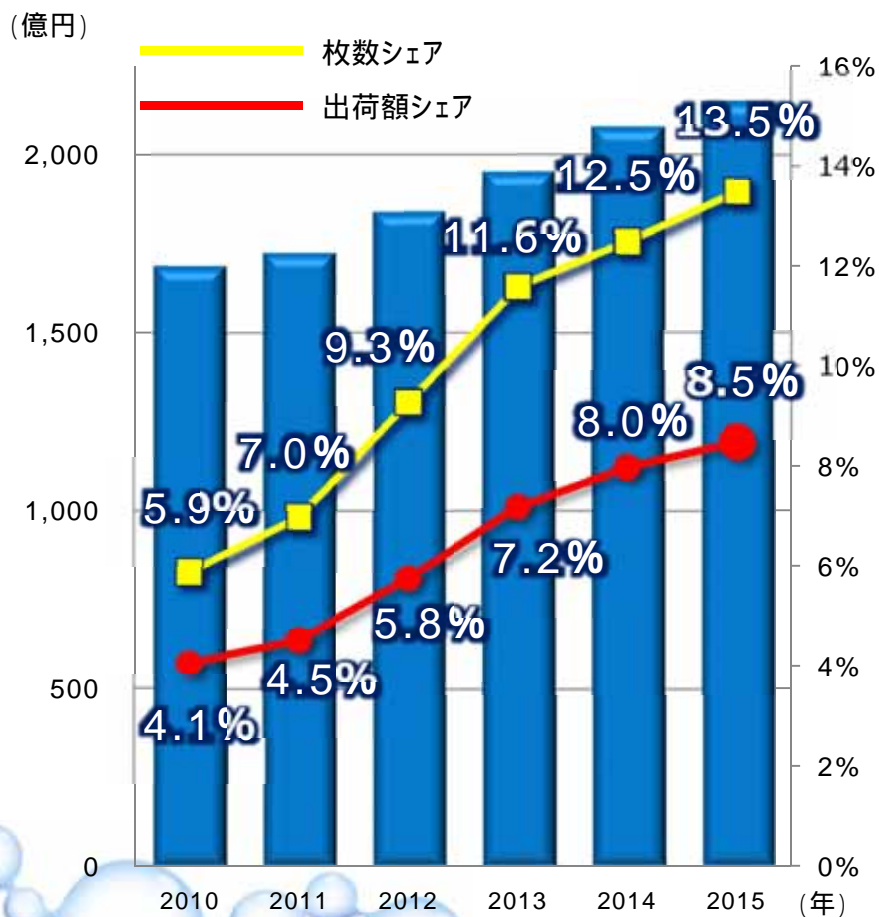


1株当たり純資産額

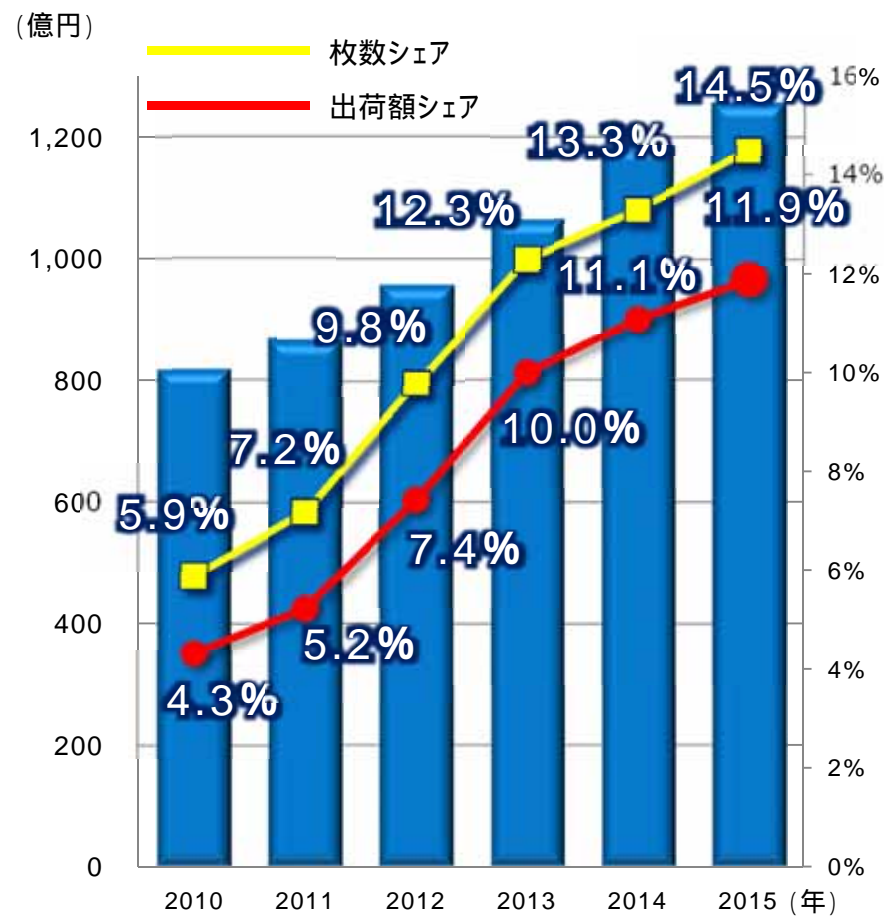


シェアの推移

〈コンタクトレンズ市場と当社シェア〉



〈1日使い捨てタイプ市場と当社シェア〉



メーカー出荷額ベース(当社調べ)

2017年3月期重点施策

14

ピュアシリーズ全体の販売強化

- ・ピュアシリーズの遠近両用と乱視用でスペックを拡充し売上を増大
- ・前期投入の2ウィークピュアうるおいプラスの拡販と2ウィークピュア乱視用の投入

サークルレンズの売上拡大

- ・既存レンズのバージョンアップ

従来型コンタクトの売上確保

- ・ハードコンタクトの遠近両用タイプの底上げによる従来型コンタクトの売上確保

海外展開～既進出国での売上拡大と新たな取引国の開拓

- ・中国をはじめとする既進出国でのピュアシリーズの売上拡大
- ・フィリピンやタイ、メキシコ等の新規市場の開拓

生産能力の増強と多品種少量生産の効率化による徹底した原価低減と 研究棟竣工による研究開発の質・幅を広げ、スピード化を図る

- ・3,000万枚/月体制によるさらなる工程の自動化率を向上させ量産体制を強化
- ・医薬品治験薬GMP施設の基準を満たす研究棟に鴻巣、桶川の研究開発部門を統合

2017年3月期見通し：ポイント

15

新商品端境期～ピュアシリーズ遠近・乱視用の伸長

CONTACT売上高 約8% 伸長

ワンデーピュアシリーズ 約10%、サークルレンズ 約3%増

(単体卸売ベース)

海外売上 約15億円 現地法人売上 + 当社から現地代理店への卸売合計

原価低減と在庫投資 / 多品種少量生産の効率化

全体粗利率 +2%と若干の改善

2号棟をフル活用した量産効果と多品種少量生産の効率化、
金型製作やメンテナンス業務の内製化

各種研究開発案件のスケジュール遵守 / R&Dの投下 約6億増加

営業利益 前期比11.7% (+約1億) 増の10億円

2017年3月期見通し：概要



6月中旬に2018年3月期中期計画のアップデートを開示予定です

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2016年3月期	2017年3月期見通し	前期比較	
			増減	増減率
売上高	21,826	23,500	1,673	7.7%
営業利益	895	1,000	104	11.7%
(営業利益率)	4.1%	4.3%	+ 0.2%	
経常利益	834	900	65	7.9%
当期純利益	492	500	7	1.5%

配当

		2016年3月期	2017年3月期見通し
1株当たり 配当金	中間		
	期末(年間)	22.50円	27.50円

研究開発費等、
販管費が約10億円増加

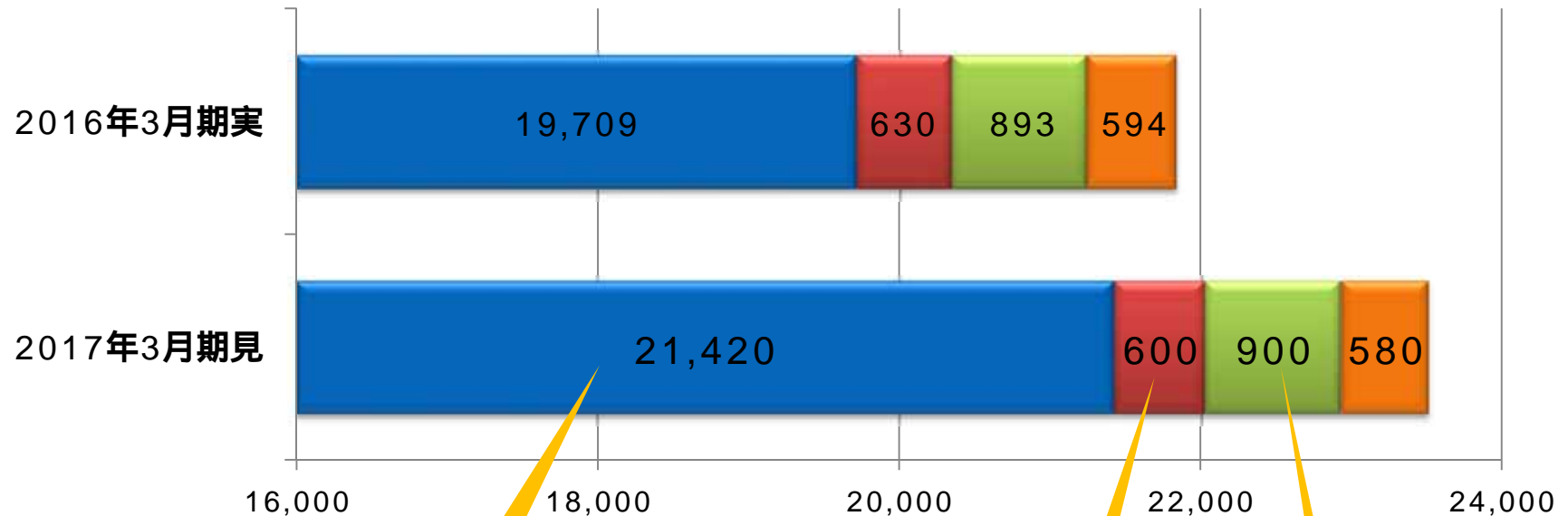
2017年3月期見通しには、設立60周年記念配当5円が含まれます。

2017年3月期見通し：売上高事業別



金額単位：百万円 百万円未満切捨て

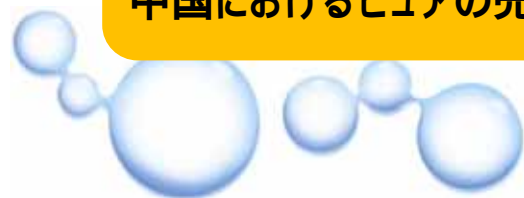
■ コンタクト ■ ケア用品 ■ 眼鏡 ■ その他



ワンデーピュア遠近両用・乱視用のスペック拡充と、
2ウィークピュアうるおいプラスの拡販+乱視用投入
既存サークルレンズのバージョンアップ
中国におけるピュアの売上拡大

新たなOEM戦略

市場回復基調
フレーム事業への特化



海外展開状況について:中国・ASEAN

18

中国本土主要都市

2011年10月より活動開始
ピュア、ファイン、アイコフレの他、オリジナルブランドも投入。
メガネも開始
ブランドの認知のための積極的なイベント活動を実施



〈ワンデーピュアシリーズの中国版パッケージ〉

● 実瞳(上海)商貿有限公司

2011年9月より出荷を開始

ベトナム

2014年12月首都ハノイに駐在員事務所開設
ハノイの国立眼科病院及びホーチミン最大の眼科
病院においてコンタクトレンズルームの設立に協力

タイ

下期より、現地の調査開始

● SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD.

シンガポール

2013年3月より本格稼働
ピュアシリーズ、アイコフレ、
ヒロインメイクの他、メガネも開始

香港 マカオ

2013年12月より出荷を開始
ピュアシリーズ、アイコフレ、ヒロインメイク等

モンゴル

2012年10月より出荷開始

台湾

2014年12月より本格稼働
オリジナルブランド、KISS ME等を投入

● SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD.

フィリピン

2015年3月代理店との契約完了し、
2017/3期上期に出荷開始予定

● SEED CONTACT LENS (M) SDN.BHD.

マレーシア

2014年4月より販売活動を開始

● 現地法人(子会社)

海外展開状況について: 欧州



SEED Contact Lens Europe S.A. ●

ベルギー

ルーヴァン・ラ・ヌーヴ大学と新素材等に関する共同研究体制構築
 フランス、オランダ、スペインでの販売開始に向けて準備中

ドイツ

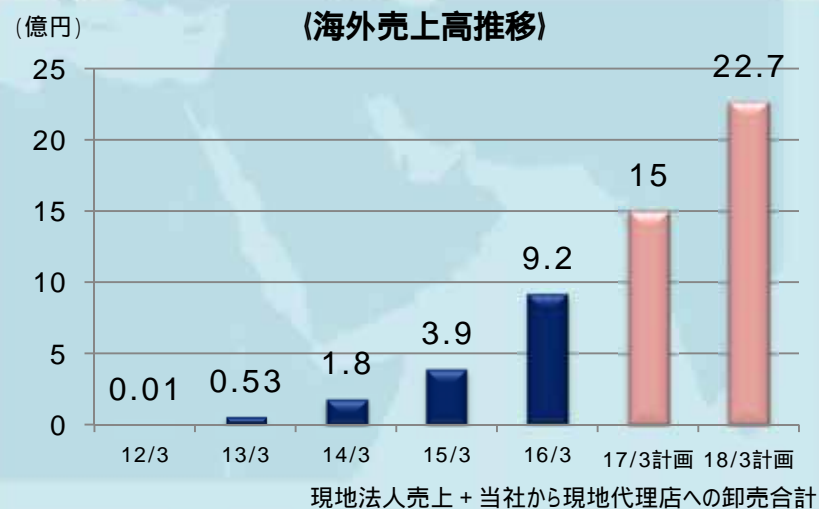
現地販売代理店とのOEM契約締結し、2015年12月より出荷開始

イタリア

2015年7月より出荷開始
 ● 下期以降、OEM供給本格化



(ワンデーピュアシリーズのCEパッケージ)



中長期的な取組みのひとつ

DDSコンタクトレンズ

DDS(薬物送達システム)コンタクトレンズの承認取得、及び2019/3期以降に発売するための準備
DDSコンタクトの技術を応用した、より医療グレードの高い『リングデバイス』の研究



強膜リングデバイス

新素材コンタクトの投入

シリコンハイドロゲル素材等

新しい領域へのチャレンジ

ナノ技術開発、特定疾患用のコンタクトレンズなどの開発・基礎研究の継続

次世代市場を創造する研究テーマへR&D投下

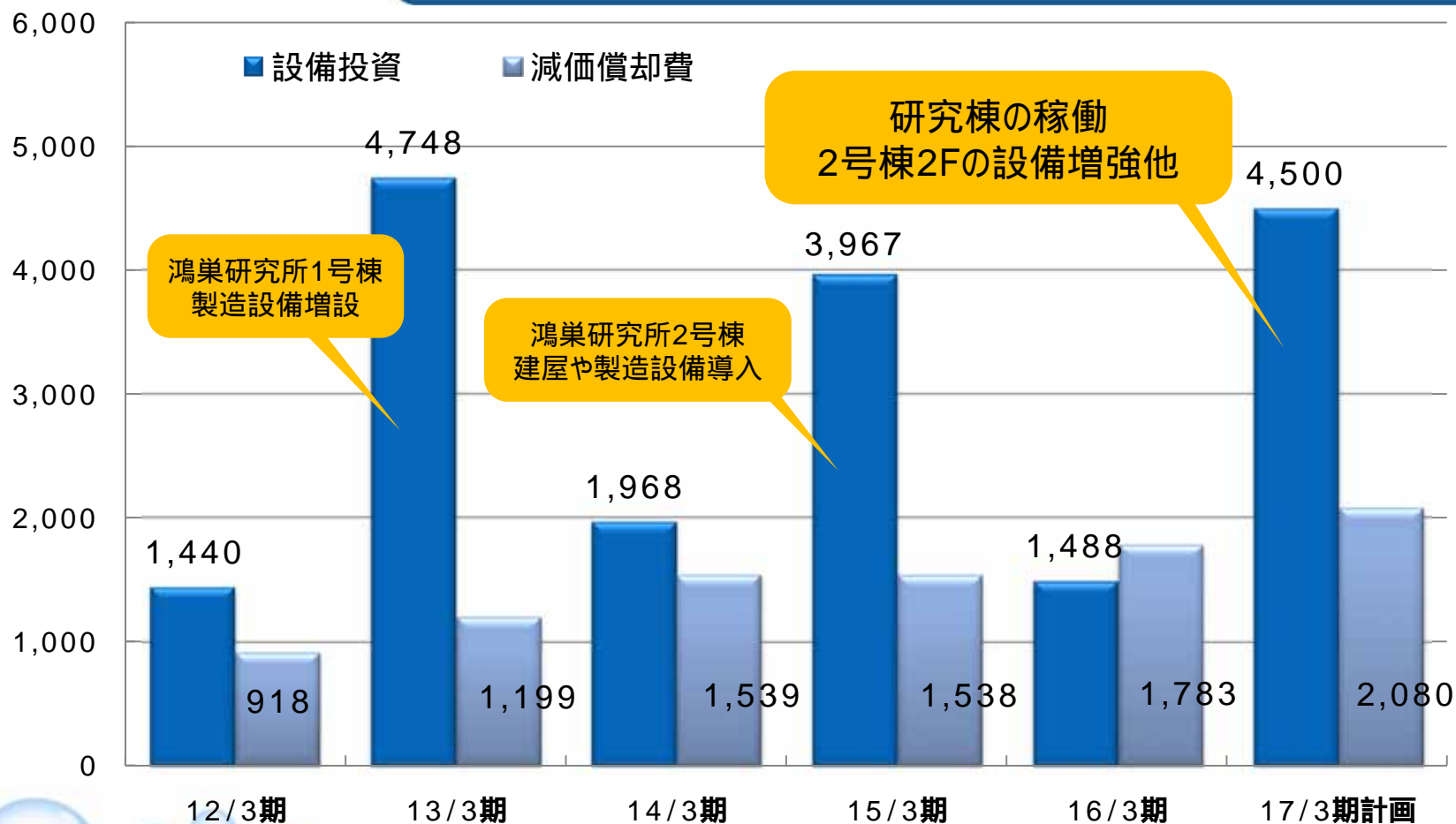


設備投資・減価償却

設備投資・減価償却

業容拡大の対応、かつ企業活動継続のための投下

(百万円)



設備投資額は、有形固定資産ベース(リース資産含む)
減価償却費は、有形・無形・長期前払費用



[參考資料]



会社概要

22

本社：東京都文京区本郷二丁目40番2号 設立：1957年10月9日(昭和32年)

上場：1989年12月(平成元年12月) 店頭公開(現 JASDAQ市場)

資本金：1,841百万円

従業員：621名(連結)・548名(単体) 2016年3月末現在

営業所：9(札幌、東京、大阪、福岡 他)、その他駐在10(盛岡、静岡 他) 2016年3月末現在

工場・研究所：総合研究所(埼玉県桶川市)、鴻巣研究所(埼玉県鴻巣市)

連結子会社：(株)タワービジョン 小売、(株)シードアイサービス 小売、クリニック運営・管理
実瞳(上海)商貿有限公司 卸売、SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD. 卸売
SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD. 卸売

沿革

1957年10月 会社設立。商号「(株)東京コンタクトレンズ研究所」

1985年11月 ブランド名をマイコンから「シード(SEED)」に変更

1987年2月 商号変更。「(株)シード」

2007年7月 鴻巣研究所を竣工

2011年1月 鴻巣研究所 ISO13485取得、CEマーキング指令適合

2012年11月 総合研究所 ISO13485取得

2014年3月 東京証券取引所市場第二部に市場変更

2014年8月 鴻巣研究所2号棟竣工



シード鴻巣研究所

プロダクト紹介～コンタクトレンズ事業≫

23

1日使い捨て・2週間交換コンタクトから、ハードコンタクトまで、幅広い商品展開で細分化するニーズにきめ細かく対応しています。



シード ワンデーピュア うるおいプラス



シード ワンデーピュア マルチステージ
遠近両用



シード ワンデーピュア うるおいプラス
乱視用



シード 2ウィークピュア

NEW!



シード アイコフレワンデーUV



ヒロインメイクワンデーUV



ハードコンタクトレンズ
全7種8品



ソフトコンタクトレンズ
全4種



シード プラスモードワンデー オム



プロダクト紹介～ケア用品事業

24

コンタクトレンズを快適にお使いいただけるよう、
確実かつ簡便なケア用品をレンズに合わせて各種提供しています。



シードゥ ソフトケア ピュア
ソフトコンタクトレンズ用洗浄・保存・すすぎ液



ピュアティモイスト
酸素透過性ハードコンタクトレンズ用酵素洗浄保存液



ジェルクリンW
酸素透過性ハード・ソフトコンタクトレンズ用洗浄液



フォレストリーフ
ソフトコンタクトレンズ用洗浄・保存・すすぎ液



フォレストリーフ PB商品
北陸エリアで展開するドラッグストア
「ゲンキー」様向けプライベートブランドです



シードロップ
コンタクトレンズ用装着液

プロダクト紹介～眼鏡事業

イメージキャラクターを採用したオリジナルブランドの
メガネフレームや、メガネレンズ、関連備品などを展開しています。



プラスミックス～ 福士蒼汰さんイメージキャラクター



クロックス アイウェア
～ 世界的なブームを起こしたブランドのアイウェア

|| SEED



アイシード～ 社名を冠にしたブランド



ヴィヴィフルール
～ ファッション雑誌『ViVi』の
ライセンスブランド

Vivid Moon
eye wear



ビビッドムーン～ 北川景子さんイメージキャラクター

Pheasant



フェザント
～ 日本の国鳥である雉をブランド名に掲げ、
日本製の美しさを提案

FACET
femme



ファセット ファム
～ 日本の伝統工芸である切子細工のような
カットを施した、フレーム

新たな「見える」もサポートします

26

盲導犬育成・視覚障害者支援事業

Pureな^{eye}愛をありがとうプロジェクト

“あなたの見えるが、誰かの「見える」に”

視覚障害者の自立に繋がる盲導犬の育成を助成するため、「Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト」を展開しております。使い捨てコンタクトレンズ“ピュアシリーズ”の売上箱数に応じた寄付を、公益財団法人アイメイト協会に行うことで、盲導犬育成事業を支援することはもとより、アイメイト協会と協力して、視覚障害者の社会的自立に関する関心や理解を高めることを目指しております。

昨年の贈呈額は、930万円となりました。また、株主優待からも119万円の寄付を実施させて頂きました。贈呈式は7月に行う予定で、2011年度からの累計は3,562万円となります。



公式ブログはこちら  <http://www.seed.co.jp/blog/eyemate/>

連結子会社



27

(株)タワービジョン(タワーメガネ)

〒340-0115

埼玉県幸手市中3-19-36 手島ビル2F

コンタクトレンズ、ケア用品、眼鏡、携帯電話、
補聴器等の小売

店舗10：常盤平、野田七光台、我孫子、東金
富里、JR佐倉、幸手、加須、東大宮、
所沢東



(株)シードアイサービス

〒113-0033

東京都文京区本郷2-40-4 シード第4ビル4階

コンタクトレンズ、ケア用品、眼鏡等の小売
ケア用品等の卸売、提携クリニックの管理業務

店舗10：本郷、有楽町、淡路町、元住吉、和光
上尾、青森、弘前、仙台、長岡



実瞳(上海)商貿有限公司

上海市廬湾区淮海中路918号久事復興大廈14F-2

コンタクトレンズ、眼鏡及び関連用品の販売(卸売)



SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD.

50A Tras Street #02-02

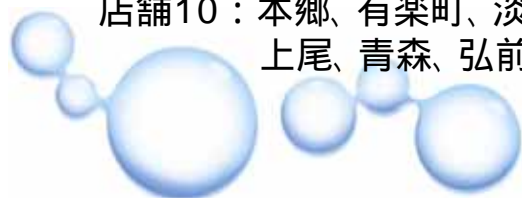
Singapore 078989

コンタクトレンズ及び関連用品の販売(卸売)

SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD.

114台北市内湖区文德路238号2樓

コンタクトレンズ及び関連用品の販売(卸売)





本資料に関するお問合せ

株式会社シード 経営企画部

TEL 03 - 3813 - 1650

又はホームページお問合せフォーム

https://www.seedcontact.jp/seed/fm_ir/



当資料の見込みに関しては、現時点において入手可能な情報及び当社の計画・戦略に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の経済情勢・業界動向等、様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。本資料の見通しや目標数値等に全面的に依存しての投資判断により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

<http://www.seed.co.jp>

